

担当教科	氏名	単位	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)
心理学	執行美佳	2	現役臨床心理士が、人を総合的に理解し、個々に応じた健康支援ができる広い視野を養う、他職種と連携・協働するための資質を養う、人を思いやり、慈愛の精神をもって接する姿勢を育むため講義を行う。
英語Ⅰ(英会話)	小豆澤美穂	2	留学経験のある講師が、仕事で役立つ英語の実践的コミュニケーション能力と語彙力、語法力の育成とその運用力を高めるため講義と演習を行う。
英語Ⅱ	永松久美子	2	歯科医師が、歯の部位を表すアルファベット表記など、歯科用語の英単語に触れる。
人体の解剖・生理A	清水崇史	1	現役歯科医師が、人体の構造と機能について講義を行う。
人体の解剖・生理B	末森一彦	1	現役歯科医師が、生体の構造と機能を知るための生命現象について講義する。
歯の解剖	松田真理	1	現役歯科医師が、解剖学の内容のうち、歯科衛生士にとって必要な部分をピックアップして講義を行う。
口腔の解剖	渡邊和寛	1	現役歯科医師が、歯科衛生士として必要な口腔周辺の構造について講義を行う。
歯・口腔の生理	井原大輔	1	現役歯科医師が、口腔と全身の機能の密接な関係と口腔疾患を理解するための基礎知識を指導する。
組織・発生	中本紀道	1	現役歯科医師が、各組織の分類と特徴、人体・特に顎顔面、歯および歯周組織の形成過程、口腔組織について、その特徴、性質について指導する。
生化学Ⅰ	大島朗伸	1	大学において、生物資源科学部で勤務経験のある講師が、生命現象を科学的な側面から研究する分野である生化学の基礎および、歯科衛生士として関わる必要のある歯、歯周組織、唾液、プラークなどの成分やそこで生じている事象を生化学的に指導する。
生化学Ⅱ		1	
栄養学	伊藤孝子	2	現役管理栄養士が、歯科衛生士の業務活動の一環である栄養指導を系統的、科学的かつ効果的に行えるよう栄養学の基礎を指導する。
病理学	吉田 崇	1	現役歯科医師が、疾病における構造と機能及び代謝変化などについて講義を行う。
口腔病理学	吉田瑞紀	1	現役歯科医師が、口腔という限局された狭い領域にも多様な異常と病気が発症することを講義する。
薬理学	田中良男	1	現役歯科医師が、一般薬理として前進に係る薬物の作用について講義を行う。
歯科薬理学	井上幸夫	1	現役歯科医師が、感染症と薬について学んだ後、う蝕治療・予防に用いる薬物、歯周病治療に用いる薬物等について講義を行う。
微生物学	野村美奈子	1	現役歯科医師が、病原微生物の性状や発症のメカニズム、さらには生体の免疫反応や感染予防などについて講義を行う。
口腔微生物学	影山直樹	1	現役歯科医師が、口腔内の細菌とその原因による口腔内の感染症、化学療法について講義を行う。
口腔衛生学Ⅰ	専任教員	1	歯科衛生士として実務経験を持つ専任教員が、年齢ごとの口腔内の特徴を理解するため、歯科疾患実態調査の読み取り、歯や口腔の健康を保持増進するために必要な口腔清掃用具の名称・使用方法について講義・実習を行う。
口腔衛生学Ⅱ	河原民宜	2	歯科医師より、公衆衛生学における地域歯科保健活動について講義を行う。
衛生・公衆衛生学	野津一樹	2	現役歯科医師が、予防医学の概念や、人をとりまく自然及び社会環境と健康との関係、集団と対象とした疾病予防・健康増進、地域保健活動について講義を行う。
衛生行政・社会福祉	永松久美子	2	歯科医師の資格をもち、歯科医師会と行政の行う事業に携わる講師が、衛生行政や社会保障制度について講義を行う。
歯科衛生学総論・医療倫理	河原民宜	2	現役歯科医師が、医療・保健に携わる者の目標を明確にし、基本的態度についての認識を高め、また歯科衛生士の社会的役割について講義を行う。
歯科臨床概論	石多克行	1	現役歯科医師が、歯科臨床全般について講義を行う。
保存修復学	清水佐知子	1	現役歯科医師が、保存修復、硬組織疾患の抑制・修復についての科学的知識及び技術について講義を行う。
歯内療法学	鐘築 剛	1	現役歯科医師が、歯の硬組織、歯髄及び根尖性歯周組織の疾患について、その原因、病態をはじめ、治療法・使用器材・薬物について講義を行う。
歯周治療学Ⅰ	金森一溪	1	現役歯科医師が、歯周病の病態を歯周組織やその周辺関連組織の形態や機能と関連させて講義を行う。
歯周治療学Ⅱ	多田 聡	1	現役歯科医師が、歯周病の病態を歯周組織やその周辺関連組織の形態や機能と関連させ、その病因、進行のメカニズム、診査、治療法並びに予防法についての講義を行う。
歯科補綴学	高橋 健	1	現役歯科医師が、歯科補綴の治療について講義を行う。
歯科矯正学	四方雄一郎	1	現役歯科医師が、不正咬合の治療意義と診断及び治療法の方法について講義を行う。
口腔外科学	菅野貴浩、小林真差子、松田悠平	1	現役歯科医師が、口腔外科に関連する疾患や、歯科及び口腔外科治療を行う際に考慮を必要とする全身疾患・状態に対し安全な歯科治療介助、歯科衛生業務が行えるよう講義を行う。
小児歯科学	難波比呂志	1	現役歯科医師が、小児の歯科治療に必要な知識、見識について講義を行う。

担当教科	氏名	単位	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)
障がい者歯科学	宮松伸也	1	現役歯科医師が、各障害についての正しい理解、歯科治療における留意点、歯科衛生士の関わりにおける留意点について講義を行う。
高齢者歯科学	内藤普一	1	現役歯科医師が、高齢者の有する特性を理解しながら適切な治療、及びケアについて講義と実習を行う。
歯科放射線学	小田原 聖	1	歯科医師が、エックス線写真撮影における、歯科衛生士の役割や、歯科診療補助を行うにあたっての基本知識について講義を行う。
	永松久美子		
歯周病予防処置Ⅰ	専任教員	2	歯科衛生士として実務経験を持つ専任教員が、歯石除去法の知識と技術、及び患者さんに対する態度について講義、実習を行う。
実技		1	
歯周病予防処置Ⅱ	専任教員	2	歯科衛生士として実務経験を持つ専任教員が、安全な歯石除去を行うために、必要な知識、技術、態度について講義、実習を行う。
実技		1	
歯周病予防処置Ⅲ	専任教員	1	
う蝕予防処置	専任教員	1	歯科衛生士として実務経験を持つ専任教員が、齲蝕の発生要因、齲蝕予防における歯科衛生士の役割、また各処置法の目的、効果、安全性、術式について講義・実習を行う。
歯科保健指導Ⅰ	専任教員	2	歯科衛生士として実務経験を持つ専任教員が、歯や口の健康を支援するために必要な知識と技術、支援者としての姿勢について講義・実習を行う。
歯科保健指導Ⅱ	専任教員	2	歯科衛生士の資格を持つ専任教員が、歯や口の健康を支援するために必要な知識と技術、支援者としての姿勢について講義・実習を行う。
実技		1	
歯科保健指導Ⅲ	専任教員	1	歯科衛生士として実務経験を持つ専任教員が、歯や口の健康を支援するために必要な知識と技術、支援者としての姿勢について講義・実習を行う。
摂食嚥下リハビリテーション	酒井翔悟	1	現役歯科医師が、摂食嚥下障害を持つ障がい児(者)、要介護高齢者に対する簡易検査、訓練、専門的口腔ケアについて講義、実習を行う。
歯科診療補助Ⅰ	専任教員	2	歯科衛生士として実務経験を持つ専任教員が、歯科診療補助を行うにあたり、必要な基礎知識と技術について講義・実習を行う。
歯科診療補助Ⅱ	専任教員	2	歯科衛生士として実務経験を持つ専任教員が、歯科診療補助を行うにあたり、必要な基礎知識と技術について講義・実習を行う。
実技		1	
	蒲池悟郎		
歯科診療補助Ⅲ	専任教員	1	歯科衛生士として実務経験を持つ専任教員が、臨床予備実習・臨床実習に備えて知識・技術の再確認、のための講義・実習を行う。
臨床検査	奥井富美子	1	現役臨床検査技師が、臨床検査の概要や、検査結果から患者の状態を判断できるよう、また患者の病気を把握し、感染防止や患者への対応を理解するため講義を行う。
社会保険業務	専任教員	1	歯科衛生士として実務経験を持つ専任教員が、歯科保険請求の実務について講義を行う。
基礎介護技術	千原直美	1	看護師など様々な医療職の資格・経験を持つ講師陣がオムニバス形式により、介護の場でケアチームの一員として、福祉や介護の理念に配慮し、且つ対象のニーズに応じた口腔ケアが安全に展開できるために、福祉、介護の基本的な知識と介護の基本技術について講義、実習を行う。
	黒木真由子		
	別所法子		
	吉田ちかみ		
	北村 恵		
	伊藤 聡		
臨地・臨床実習	各臨床実習先	20	現役歯科医師、歯科衛生士の指導の下、歯科衛生士としての自覚と態度、基本的技術を身につける。
教育学	塩津 英樹	2	教師教育研究センターに勤務する講師が、教育の意義と目的、人間の成長と発達、福祉と人権、共生社会の理念等についての学習を通じて人間理解を深め、自分なりの教育観を磨くとともに、高い倫理観を持って人と接し、よりよい社会生活を送ることのできる基礎的能力を養うことを目的に講義を行う。
臨床医学	足立 充	1	現役歯科医師が、歯科疾患と全身疾患との関連について講義を行う。
医療接遇	松下香寿美	1	人材育成コンサルティングを行う講師が、社会人に必要な印象管理や応対マナーの基本、患者の立場に立った具体的な対応方法を応用・発展させながら、医療接遇の重要性の理解を促進するため講義を行う。
患者理解	執行美佳	1	現役臨床心理士が、患者理解の方法と、面接技術について講義を行う。

実務経験のある教員一覧表(R7)

歯科衛生士科

担当教科	氏名	単位	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)
歯科衛生総説Ⅰ	各講師	1	現役歯科医師などの各講師陣によるオムニバス形式により、歯科衛生活動を実践していくうえで、必要な歯科基礎医学について講義を行う。
歯科衛生総説Ⅱ		1	
歯科衛生総説Ⅲ		1	
合計		95	